

広報

ごしよがわら

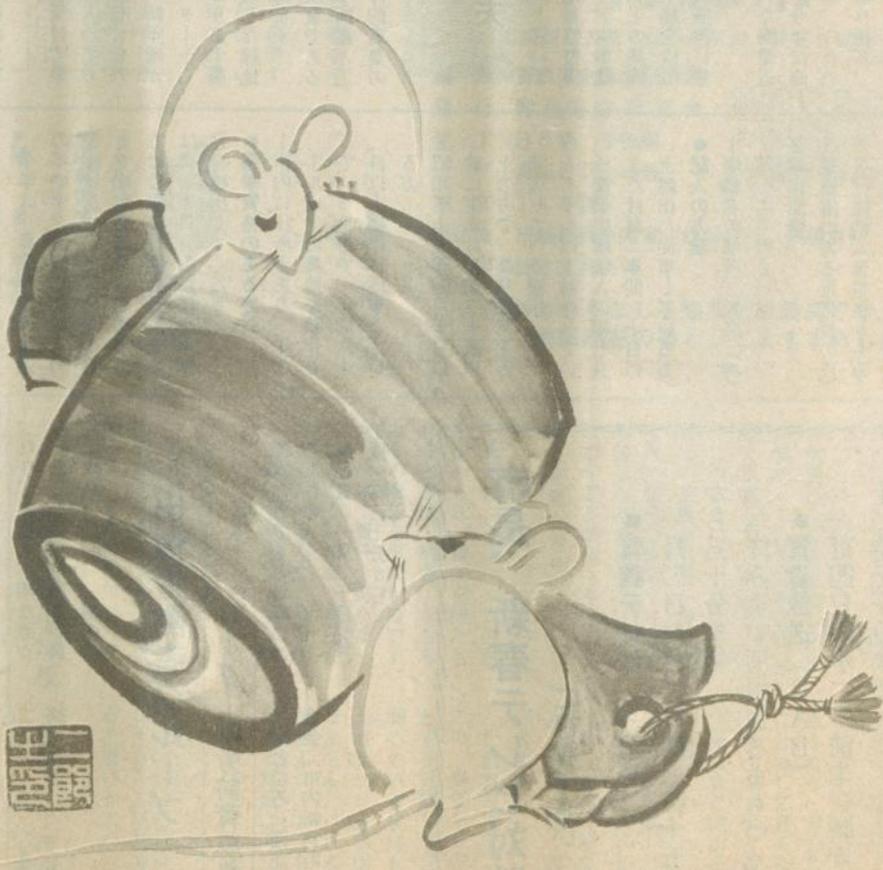
発行所
 五所川原市役所
558号
 昭和59年1月1日
 印刷 (仙北斗オフセット)

市の人口
 男 25,562人
 女 27,307人

世帯数 14,703
 (昭和58年12月1日現在) 住民基本台帳から

明けまして

おめでとう ございます



新年のごあいさつ



あけましておめでとうございませう。

今年、わが市が誕生して三十周年というまことに記念すべき年を迎えました。市民ともども喜びを分かち合い、新生五所川原のいっその発展に努力をいたしま

すが、「奉仕と信頼の市政」を確立すべく、最小の経費で最大の効果を目的に住みよいまちづくり鋭意努力いたします。

まず市勢発展の基盤となる農業、商業の振興に加え、製造業を主体とする企業の誘致と、地元の資源を活用した地場産業の育成に努め、地元雇用の拡大を図ります。

昨年末誘致が決まった(株)スズキ五所川原工場が旧中川中学校跡で五月から操業を開始、高級婦人ス

校に昇格して四月に開校いたします。

一方、児童、生徒数の急増はなほだしい栄小学校校舎の増改築に二年計画で着手いたします。

国土庁の指定を受けて県と計画策定作業に入っております。水緑都市、モデル地区整備事業が新年度から三カ年計画でスタートし、市街地を流れております農業用排水路を活用した緑地公園づくりを進めます。

わが市の基幹産業である農業は、いっそう創意と工夫を生かし、立体的農業の

住みよい活力あるまちづくり
五所川原市長 森田稔夫

ご承知のように昨年は、五月の山林火災、日本海中部地震と災害が相次ぎ、加えて地域経済の低迷傾向という苦難の一年でありました。

しかし、市民一人一人のたゆまざる努力と、共に苦しみを分かち合う連帯意識により、この難局をどうにか乗り切り、縁起のよい新年を迎えることができました。さて、今年も国の行財政改革が継続中で、わが市も厳しい財政環境下にありま

カーットの製造を行います。

また、農工法に基づく農村工業団地の指定を受け、新年度から漆川地区に二十餘の団地造成に着手いたします。

農工併進によって出稼ぎを解消し、真に豊かで明るい、活力ある五所川原市の建設を目指します。

中川中学校と飯詰中学校を統合した第四中学校がいよいよ四月に開校、さらに五所川原総合高等職業訓練校が青森職業訓練短期大学

確立を目指したいと思えます。そのため土地基盤整備事業、農村総合モデル事業の促進と農産物加工の具体策を進め、漬物工場をはじめ一・五次産業の振興に意を注ぎます。

先きに策定された商業近代化地域計画を、今年は商工会議所ともども、これの実施計画策定に取り組み、活気にあふれた商店街へ一歩前進させ、二十一世紀においても変らぬ西北の中心都市としての地位を不動の

今年には農業委員の改選年です

選挙人名簿の申請書提出を

今年、農業委員の改選の年です。有資格者は次の要領に基づいて、一月十日まで行政連絡員(旧市内の方は農事実行組合長)または農業委員会事務局へ申請書を提出してください。

- 選挙資格のある方
 - 1 市内に住所があり、十アール以上の農地を耕作している世帯で、年間六十日以上耕作に従事している方
 - 2 昭和三十九年四月十日以前に生まれた満二十歳以上の方で、農業経営主と同居している親族
 - 3 十アール以上耕作している農業生産法人の組合長 また社員(年間六十日以上耕作に従事している方)
- 記入の方法
 - 1 申請者の住所、氏名(押印してください)
 - 2 耕作面積
 - 3 選挙権のある世帯員の氏名、統柄(世帯主から見た統柄を記入してください)

つたり、記載上不明な点がありましたら、市農業委員会(☎35)一三一一番内線 絡ください。

出稼労働者グループ

リーダー就労前育成集会

個人の方でもお気軽においで下さい。 ■とき 一月二十日(金) 午後一時三十分から

■ところ 西北労働基準協会(市内新宮町)

市長、新春テレビ対談

「視聴下さい」

■青森テレビ(ATV)

一月二日(月)午前七時十五分

から三十分まで

「住みよい活力あるまちづくり」

■青森放送(RAB)

一月四日(水)午前十一時から

十一時三十分まで

「市制施行三十周年を迎えて」

4生年月日 申請用紙が配布されな

ものとしたいと思います。財政窮迫のおりではあります。五万市民の英知を集めて住みよい活力のあ

新年のごあいさつ



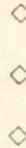
新年おめでとうございませう。輝かしい昭和五十九年の

るまちづくりを進めたいと思いますので、いつそのご協力を賜りますとともに、ご家族ともどもよき年

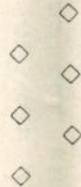
た。

このような中で五所川原市の発展基盤となります、交通体系の整備、農業振興対策及び商工観光の整備に鋭意努力を重ねて参り着々とその促進につとめ住みよい活力のあるまちづくりのために全力を上げる所存であります。

でありますよう祈って、新年のごあいさつとします。



私の基本理念をもちましてまちづくりの一層の充実につとめる覚悟で邁進いたしますのであります。新年を迎え抱負の一端を申し上げます。



「まちづくりの一層の充実」

五所川原市議会議長 寺田 義雄

年頭に際し、皆様方の一層のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。

昨年は世界的な不況の中で国はもとより、地方自治体におきましても財政危機に直面し併せて五月に発生しました日本海中部地震には甚大なる被害をこうむるとともに、数年連続く天候不順に悩まされ経済環境は一段と厳しい年でありまし

地方自治体を取り巻く厳しい環境の中で増大し、多様な市民のニーズに対応するべく新年にあたり心を新たに、特に交通問題につきましてもこれが市の発展の基礎をなすものとして新大橋の完成、バイパスの実現に、皆様ともども総力を上げて参りたいと思っております。

市民に密着した市政をと



南部地区土地画整理

審議会委員の選挙を実施

土地画整理審議会委員の選挙を、昭和五十九年三月十八日(日)と定め、次の要領で実施します。

■選挙人名簿の作成日

昭和五十九年一月二十七日

■権利の申告(変動届を含む。)

昭和五十九年一月七日から昭和五十九年一月二十五日まで。(午前八時三十分から午後四時十五分まで)

■立候補の届出期間

昭和五十九年二月二十八日から昭和五十九年三月八日まで。

■選挙人名簿の異議申出期間

昭和五十九年一月三十一日から昭和五十九年二月十三日まで。

■選挙人名簿の縦覧期間

昭和五十九年一月三十一日から昭和五十九年二月十三日まで。(午前八時三十分から午後四時十五分まで)

■選挙人名簿の異議申出期間

昭和五十九年一月三十一日から昭和五十九年二月十三日まで。

■立候補の届出期間

昭和五十九年二月二十八日から昭和五十九年三月八日まで。

■選挙人名簿の異議申出期間

昭和五十九年一月三十一日から昭和五十九年二月十三日まで。

■立候補の届出期間

昭和五十九年二月二十八日から昭和五十九年三月八日まで。

■選挙人名簿の異議申出期間

昭和五十九年一月三十一日から昭和五十九年二月十三日まで。

昭和59年度の看護学生を募集

＝(夜間定時制)＝

当学院では、59年度入学生を下記要領に基づいて募集します。

■募集人員：40人

■修学年限：3年(ただし第3学年時は、臨床実習です。)

■受験資格

准看護婦(士)で次のいずれかに該当する方。

1. 免許取得後3年以上看護業務に従事した方。(昭和59年3月で3年就業終了見込みの方を含む)
2. 高等学校卒業生。(昭和59年3月卒業見込みの方を含む)
3. 高等学校衛生看護科卒業生。(昭和59年3月卒業見込みの方を含む)

■願書受付期間：12月1日から昭和59年1月23日

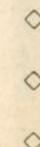
■入学試験日：昭和59年2月14日(火)

■試験科目：国語、社会、看護一般、作文、面接の設備があります。入学案内及び入学願書入用の方は切手120円同封のうえお申し込み下さい。

五所川原市立高等看護学院

〒037 五所川原市布屋町41

■お問い合わせ先
市都市計画課(☎35-111)
一、内線三三五、一三三二



製造業を営むみなさん、今年も全国いっせいに恒例の「工業統計調査」が実施されます。

十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお

「工業統計調査」にご協力を

忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。

この調査によって、わが国の製造業の実態や製造活動の現状が明らかになるほ

か、調査のデータは各種製

品の生産・販売プランをお

立てになる場合の参考にな

るのをはじめ、たとえば都

市開発や下水道計画の資料

となるなど、わたしたち国

民生活の向上に広く活用さ

親子スキー教室を開催します

主催 市連合PTA、市教育委員会

協力 五所川原スキー協会

◎宿泊スキー教室(児童生徒のみの参加はできません)

■とき 一月十四日(土)~十五日(日)

■ところ 梵珠少年自然の家、神山スキー場

■参加対象 市内小中学生及び保護者、教員

■参加料 小中学生 千七百円

■大人 二千三百円

◎日帰りスキー教室

■とき 一月二十二日

てありのままをお書きくだ

さい。

調査は、次の三種類に分

かれていきます。

〔甲調査〕従業員三十人

以上の事業所を調べるも

のです。

〔乙調査〕従業員二十九

人以下の事業所を調べる

ものです。

〔丙調査〕製造業に属す

る本社・本店を調べるも

場

■参加料 一人 三百円

※お問い合わせ 教育委

員会社会教育課(☎35)二

一 一番内線二五〇番)へ

親子つくり教室を開催

教育振興基金に

茶道遠州流津軽西海支部は十二月十二日、教育振興基金に役立てて下さいと五万一千百十円を財団法人市教育振興会へ寄付しました。

のです。

なお、主な調査項目は、

事業所名、従業員数、原材

料及び燃料使用額、製造品

出荷額、有形固定資産投資

総額などです。

この調査について不明

の点は、市総務課企画室・

統計調査係(☎35)二二

一番、内線三一八・三二九

番)へお問い合わせくださ

い。

一月は次の日

程で開設されま

す。

お気軽にご利用

下さい。

■とき 一月

初めからみんなはあま

り関心のない様子でしたが、

それでもどうにか次の二つ

の方法が提案され、決めら

れることになりました。

一つは、学級全員に書いて

てもらって、みんなの前で

発表し、すぐれた意見を選

ぶというもの。もう一つは、

推薦で選ばれた人だけに参

加してもらおうというもので

した。

採決の結果は、ほとんどの

人が推薦された人に参加

してもらおう方法に賛成とい

うことでした。

私も、もちろんその方に

賛成しました。

「作文を書くのもたいぎ

だし、万一、自分に決まっ

たら嫌だし、推薦なら、他

の誰かに決まるだろう。」

と言う、ずるい計算がす

ばやく働いていたからだ

と思います。あの場の様

子から考えてみて、他の

みんなも大体同じ考えの

ようでした。

それでは誰を推薦する

か、となったときです。

それまで黙っていた先生

が、突然

「なんだか変でないか。

自分でやるのが嫌だから、

誰かに押しつけようとし

ている様に見えるぞ。」

だとすると、それは、ひ

きょうだ。無責任だ。」

張りつめた声で言いました。

一瞬、教室はしんとして

しまいました。

私は、はっとしました。

自分が、嫌だ、押しつけら

れたくないと思っていたも

のが、いつの間にか、他の

人に押しつけることになっ

ていたのに気づいたからで

す。私ははずかしく、なに

交通安全巡回相談所

一月は次の日程で開設されま

す。

お気軽にご利用

下さい。

■とき 一月

十一日(水)、

二十五日(水)

■午前十時から

午後二時まで

■ところ 市

民文化会館別館

主催 青森県

交通安全相談所

・市民課市民相

談室



「少年の主張発表大会」市長賞

みなさんはどうで

しょう。

みんなの責任で、

一つのことをやらな

くではならないと

き、つい自分の責

任を忘れ、他の大

勢の人のかけにか

くれて、責任をの

がれようとしたこ

とはないでしょ

うか。

この「少年の主

張」に、私たちの学級か

らも参加することになり、

その代表を決める話し合

いを学級でしたときのこ

とです。

「なんだか変でないか。

自分でやるのが嫌だから、

誰かに押しつけようとし

ている様に見えるぞ。」

だとすると、それは、ひ

きょうだ。無責任だ。」

張りつめた声で言いました。

一瞬、教室はしんとして

しまいました。

私は、はっとしました。

自分が、嫌だ、押しつけら

れたくないと思っていたも

のが、いつの間にか、他の

人に押しつけることになっ

ていたのに気づいたからで

す。私ははずかしく、なに

タオル、軍手を贈り

消防署員を慰問



市婦人会連合会(高満タカ会長)は十二月十日、市消防本部・消防署を訪れ、忙しい歳末の消防活動に入った署員を励ました。

この日は、高満会長以下十二人が松山消防長を訪ね、「日夜、市民の生命財産を守っていただき、厚くお礼を申し上げます。」とタオル、軍手を贈り慰問したものです。

冬期技能講習会

■定員 各講習とも四十日まで。(ただし、定員に達し次第締め切ります。)

■講習時間 午前九時から午後五時まで

■受講料 無料です。

■申込み期限 一月二十日

■準備するもの 写真二枚(免許証用と同じ大きさ。返信用封筒(四百円切手添付、本人の住所を記入)

■申込み期限 一月二十日

■講習場所 五所川原公共職業安定所

種別	実施月日	場	所	受講資格等
玉掛	一月二十六日 二十七	西北労働基準協会		満十八歳からの経験六カ月以上
ガス溶接	一月三十日 三十一日	西北労働基準協会		満十八歳以上の経験不要
足場組立	二月二日 三日	青森県建設業協会 北五支部		満十八歳からの経験三年以上
型わく	二月七日 八日	青森県建設業協会 北五支部		満十八歳からの経験三年以上

予約募集

あなたの本棚に一冊

58年度版 青森県の姿

美麗な表紙・明快な解説・豊富な資料

編集 青森県企画部統計課
発行 青森県統計協会
装丁 B5判 多色刷
表紙ビニール張

本文 140頁
申込先 市総務課企画室 (☎352111、内線319)
刊行 59年2月初旬

頒価 1,200円
お申込みは 1月10日までに

県勢のあらましを知るには最適です!!
県民座右の書としておすすめします

のこと。)

筆記用具、出稼労働者手帳

二つ以上の講習を希望する場合は、それぞれについて申し込み、写真等が必要です。

なお、講習会の日程は次のとおりです。

電電絵画・作文コンクール

冬休みにかいてみよう

■応募資格 小学校高学年(四、五、六年生)

■種目 絵画の部
B3版 水彩画
作文の部 四百字詰原稿用紙三枚程度

■テーマ 「電信電話」に関するもの

五所川原小学校 6年 小枝聡子

かべしゃんこになつたような気持ちでした。一人一人が自分のこととして考えなければならぬのに、誰かがやってくれるだろうという無責任な態度で話し合いに参加していたことを私は強く反省していました。

このことについては、最後に、全員が主張を書いて学級で発表会を開くことで解決したのですが、私はこのできごとからいろいろなことを考えさせられました。

それは、一人一人が役割を決められ、責任を持たされるときは、割合、きちんとその責任を果たすのですが、全体で責任を持たなくてはならない場合、責任がうすめられるみたいな気持ちで働いて、本気で取り組まないことが多いのではなにかということなんです。

私自身でも、みんなで遊んだポータボールの台の後始末を、誰かが片付けてく

るだろうと人まかせにしたことがなかったかと反省されるのです。又、先生が誰か教室に花を持って来て飾ってくれるようにたのんだときなど、自分が言われたこととして考えたらどうかと思うのです。数えてみればまだまだ沢山あるはずなんです。

これから私が、中学生、高校生として、生きていくとき、これに似た場面に数えきれない程、出会うと思います。

正直に言つて、私には、この、責任からのがれようとする気持ちや、責任に無関心でいる気持ちを完全に消えつけない自信はまだありません。けれど、それを押さえつけようと本気で努力する覚悟があります。

みんなのことを自分のこととして、一人一人の人が考えたなら、みんなの生活(くらし)は一層楽しくなると思っています。

■賞 各学年ごとに
最優秀賞一名、優秀賞二名、佳作若干名

■締切日 昭和五十九年一月三十一日(火)

電話局第一営業課
〒〇三七
五所川原市上平井町
電話34二〇〇番

百日咳・ジフテリア
破傷風
三種混合 ワクチン接種

■対象幼児

生後24カ月～48カ月までの幼児で、58年10月から12月までの期間に1期の予防接種を2回実施した方だけを対象とします。

■ご注意

- 母子健康手帳は必ず持参してください。
- 当日の朝に体温測定をしてきてください。
- お子さんの健康状態をよく知っている方がお連れください。

■実施月日・時間

1月27日(金) 午後1時～2時

■実施場所

市保健センター

出稼者と家族の慰安激励会

正月休みで里帰りする出稼者とその留守家族の心情を推察し、ささやかながら次の日程で慰安激励会をおこないます。

一般の方も多数おいで下さい。

■とき 一月五日(木) 午後一時から

■ところ 市民文化会館
■催し物 弘南バス芸能愛好会一行(二十数名)、素人民謡、歌謡、舞踊があります。

■入場は無料です。

出稼ぎ激励訪問

なお、当日は会場ロビーで事故見舞金制度加入と無

市出稼対策係では、出稼者留守家族の現地激励訪問(二月中旬四泊五日、東京都周辺)の参加者を募集していましたが、さらに二人の追加募集を行っています。

参加される方は、一月十日までお申し込み下さい。

参加できるのは一家族一人で、東京都周辺で就労している出稼ぎ者の妻となっ

料健康診断の受け付けをします。

■主催 五所川原市内農業協同組合連合懇談会、五所川原市出稼協会

二人追加募集

ています。交通は大型バス(往復)を利用、経費は県と市で負担します。

詳しいことは、市出稼対策係(☎35)二二一、内線二八二番)へお問い合わせ下さい。

「甲状腺疾患」

について

みんなの健康教室 医師会と家庭を結ぶ「み

機能訓練を実施

40歳以上の方で、脳卒中、リウマチ、けが等で体を動かすのが不自由な方のために、専門スタッフの指導で機能訓練を実施しております。受けた方は市保険衛生課に申請して下さい。市では金山の特別養護老人ホーム青山荘に委託しております。

教育振興に

五十万円を寄付

市内旭町三十二の平山栄一さんは十二月十四日、教育振興に役立てて下さいと

街頭献血のご案内

献血は尊い人命を守る贈りもの、採血車を見かけたら進んで献血しましょう。

- 1月12日(木)市庁舎前お祭り広場 午前10:00～12:00
- 1月12日(木)電報電話局構内 午後1:30～4:00
- 1月19日(木)国鉄五所川原駅前 午前10:00～12:00
- 1月19日(木)上平井町胃腸病院 午後1:30～4:00



(財)市教育振興会に五十万円を寄付しました。このお金は故妻志津子さんに寄せられた香典の中から奨学生のために寄付されたものです。

59	1	8	59	1	8
月	日	曜日	行	事	会場
1	15	土	親子スキークラブ	神	山
1	16	日	親子スキークラブ	神	山
1	22	日	親子スキークラブ	神	山
1	29	日	市民スキークラブ	神	山
2	5	日	市民スキークラブ	神	山
2	12	日	市民スキークラブ	神	山
2	19	日	市民スキークラブ	神	山
2	26	日	市民スキークラブ	神	山
3	4	日	市民スキークラブ	神	山
3	11	日	市民スキークラブ	神	山
3	18	日	市民スキークラブ	神	山
3	25	日	市民スキークラブ	神	山
4	1	日	市民スキークラブ	神	山
4	8	日	市民スキークラブ	神	山
4	15	日	市民スキークラブ	神	山
4	22	日	市民スキークラブ	神	山
4	29	日	市民スキークラブ	神	山

詳しくは五所川原スキークラブ事務局(☎35)七八四五へお問い合わせ下さい。

広報紙の早期配布にご協力下さい